

事務事業評価シート（1/2）

1頁
平成30年 8月 6日
17時42分38秒

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0001355010 施設保全課管理計画係
事務事業 02792 公共建築物等保全整備事業

所属長名 石川 清輝
担当者 石原 久仁夫
電話番号 0566-71-2242

【基本情報】

計画回数	02 第8次安城市総合計画			
5Kの分類	006 行財政運営			
項目（施策）	001 19行財政運営			
施策の方針	006 公有財産の適正な管理運用			
事務事業	008 公共建築物等保全整備事業			
事業期間	平成21年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業	きっかけづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等				
備考				

【事業分析】

対象	公共建築物の外壁、屋根、受変電設備、空調熱源設備、消防設備などの建物を維持する上で必要な部位が
目的	計画的に維持保全されることで無駄のない財政運営につながります。
手段	公共建築物の長寿化に取組み、財政負担の軽減を図るため、次のように維持保全を実施します。 ①公共建築物保全計画に基づき、効果的及び計画的に改修等を行う予防的保全を実施します。 ②日常点検、定期点検の推進を図り、不具合箇所の早期発見に努めます。
事務内容	公共建築物の維持保全のため、各施設の部位ごとに計画的に改修、更新を行います。

【コスト】

（単位：千円）

	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 予算額
トータルコスト	0	11,950	35,611
事業費	0	2,500	26,161
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	2,500	26,161
人件費計	0	9,450	9,450
正規（人）	0.00	1.50	1.50
その他経費	0	0	0

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
【事務事業活動実績】		西部福祉センター外壁工事始め10施設の改修工事等を行いました。	文化センター屋根・外壁工事始め18施設の改修工事等を行います。

事務事業評価シート (2/2)

2頁
平成30年 8月 6日
17時42分38秒

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0001355010 施設保全課管理計画係
事務事業 02792 公共建築物等保全整備事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
公共建築物の長寿命化を図るために必要な保全工事を実施した施設	施設	0.00 0.00	10.00 10.00	18.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	安城市公共建築物保全計画に基づき実施しています。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市の財政運営を維持するうえで必要と考えられます。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	計画された施設の改修工事を実施することができました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	ほぼ保全計画通りに進捗しています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣市と比較して事業規模等は適正と思われます。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	安城市公共建築物保全計画が施行されて5年が経過して、保全工事等の現実と計画との乖離が見られるようになったことから今年度において保全計画の改訂を予定しています。主に修繕・更新の周期、工事単価等を見直して保全に係る工事費等の平準化を図ることが目的で公共建築物の長寿命化、ひいては市財政の健全化に資することができるよう保全計画の改訂を行いたいと考えています。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

1頁
平成30年 8月 6日
17時42分50秒

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0001355020 施設保全課保全係
事務事業 02791 施設建設、改修受託事業

所属長名 石川 清輝
担当者 大竹 智裕
電話番号 0566-71-2242

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	006	行財政運営		
項目（施策）	001	19行財政運営		
施策の方針	006	公有財産の適正な管理運用		
事務事業	007	施設建設、改修受託事業		
事業期間	平成1年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等				
備考				

【事業分析】

対象	施設利用者が
目的	目的どおり使用できるようになります。
手段	建設事業を所管する課より依頼を受け、建築物の設計や工事等を実施し、その完了後引き渡します。
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物の設計及び工事の施行事務 ・建築物の営繕及び保全事務

【コスト】

（単位：千円）

	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 予算額
トータルコスト	0	81,900	81,900
事業費	0	0	0
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	0
人件費計	0	81,900	81,900
正規（人）	0.00	13.00	13.00
その他経費	0	0	0

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
【事務事業活動実績】		設計業務委託21件、 工事90件を実施しました。	設計業務委託14件、 工事86件を実施しました。

事務事業評価シート (2/2)

2頁
平成30年 8月 6日
17時42分50秒

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0001355020 施設保全課保全係
事務事業 02791 施設建設、改修受託事業

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
工事検査合格率	%	0.00	100.00	100.00
		0.00	100.00	0.00
委託業務完了率	%	0.00	100.00	100.00
		0.00	100.00	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が管理する施設であり、適正と思われます。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市の建築物を維持するうえで必要と考えられます。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	契約検査課の検査を受検し、工事品質の確認がされています。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	契約関係の規定に基づき事務を進めています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	建築等関係法令に定められた品質としています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	各職員のスキルアップ、コスト意識及び目的意識を高めることに努め、より安心して快適な施設を目指した事務を進めます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。